

## バイエル循環器病研究助成について

- ◆ 平成5年よりバイエル薬品株式会社からの寄付により実施している研究助成です。年度毎に研究テーマを定め、少壮研究者の独創的または萌芽的研究に対し助成を行っています。
- ◆ 研究助成金は、500万円が1件、250万円が2件です。
- ◆ 研究テーマ、募集期間等の詳細については、毎年12月初旬に財団ホームページにて情報を公開しています。

## 公益財団法人 循環器病研究振興財団について

- ◆ 当財団は、昭和62年10月、厚生大臣（当時）の設立認可を受けて特定公益増進法人として発足し、平成20年12月の新公益法人制度の施行に伴い、平成24年3月19日に内閣府の認定を受けて、同年4月1日付で公益財団法人に移行しました。
- ◆ 循環器病に関する調査研究を実施するとともに、研究の助長奨励及び研究成果その他の知識の普及を促進し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。
- ◆ 主な事業内容は次のとおりです。

1	助成事業	① 公募研究助成 ② 指定研究助成 ③ 研究・研修者助成
2	普及支援事業	① 研究成果発表 ② 学術活動支援 ③ 移植医療支援 ④ 予防啓発活動
3	調査研究事業	



公益財団法人 循環器病研究振興財団  
〒565-8565 大阪府吹田市藤白台5-7-1  
(国立循環器病研究センター内)  
TEL:06-6872-0010 FAX:06-6872-0009  
<http://www.jcvrf.jp>

公益財団法人 循環器病研究振興財団

# バイエル循環器病研究助成 第25回研究発表会

## 血栓症予防・治療における 新しいアプローチ

日時

平成30年9月8日(土) 13:30~15:00

会場

大阪国際会議場 第12会場(12階 1202)

大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51 TEL.06-4803-5555

共催

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
第66回日本心臓病学会学術集会

# バイエル循環器病研究助成 第25回研究発表会の開催にあたって

バイエル循環器病研究助成 第25回研究発表会を開催させて頂くにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、日本心臓病学会におきまして、当財団の研究発表会を開催させて頂きまことを大変光栄に存じます。第66回日本心臓病学会学術集会会長の増山 理先生をはじめ、関係各位にご支援、ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、この「バイエル循環器病研究助成」は、当財団が少壮研究者の独創的研究に対する助成として実施しているものであります。

毎年研究テーマを定め、全国公募により研究課題を募集し、専門分野の権威者で構成される選考委員会において助成課題を決定しております。

また、決定後には、助成金の目録贈呈式を行い、翌年度には助成対象者による研究発表会を開催しております。

今回は、平成29年度に助成金を受けた研究者が「血栓症予防・治療における新しいアプローチ」のテーマでその成果を発表いたしますので、ご関心をお持ちの先生方に多数ご参加頂ければ幸甚に存じます。

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
理事長 北村 惣一郎

## PROGRAM

開会挨拶 増山 理 (第66回日本心臓病学会学術集会 会長)

選考経過 小川 久雄 (国立循環器病研究センター 理事長)

座 長：小林 順二郎 (国立循環器病研究センター 病院長)

研究課題1

13:35~13:55

**経カテーテル的大動脈弁留置術を施行する重症大動脈弁狭窄症例における新規血栓形成能モニタリングシステムの有用性に関する検討**

演 者：石井 正将 (京都大学大学院医学研究科 薬剤疫学分野 大学院生)

研究課題2

13:55~14:15

**経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)後の経口抗凝固薬療法の確立**

演 者：川本 尚紀 (国立循環器病研究センター 心臓外科 医師)

座 長：松下 正 (名古屋大学医学部附属病院 輸血部 教授)

研究課題3

14:15~14:35

**血栓性脳梗塞慢性期の機能回復を促進するミクログリア療法の確立**

演 者：金澤 雅人 (新潟大学脳研究所 神経内科 講師)

研究課題4

14:35~14:55

**心臓マクロファージを基軸とする新規心内血栓形成機序の解明と新規治療標的の検索**

演 者：藤生 克仁 (東京大学医学部附属病院 循環器内科 特任准教授)

閉会挨拶 北村 惣一郎 (循環器病研究振興財団 理事長)